

長崎で活躍する女性たち

長崎県内には、職場や地域でいきいきと活躍している女性が多くいます。プライベートの時間を満喫したり、家庭と両立したりと、長崎で暮らしながら充実した日々を送る女性たちに、これまでの歩みと後輩の皆さんへのメッセージを聞きました。

100人以上の女性の歩みを紹介

ながさき女性の活躍応援サイト **検索**

問い合わせ

長崎県男女参画・女性活躍推進室 ● 長崎市尾上町3-1 ● Tel 095・822・4729



子どもも応援
充実の海洋調査

主な業務内容は、海の環境調査です。漁船に乗って波や流れの強さ、周辺の生き物の生活環境などを調べます。計測したデータからその場所の特徴を分析することで、公共事業や工事が周囲に影響を及ぼさないか把握することができます。数年単位の大規模な事業に関する調査もあり、責任とやりがいのある仕事です。

私は水産学部出身で、学生時代から水質に関する研究を行っていました。大学院で博士号を取得した後、ノウハウを企業で発揮したいと就職。現場に足を運ぶ調査は楽しくて充実しています。もともと出張の多い仕事ですが、結婚・出産後はなるべく日帰りできるよう上司に相談したり、昨年度は新たにテレワークを導入してもらいながら子育てと両立してきました。また普段からどんな仕事をしているのか子どもにきちんと話すことで、理解した上で応援してくれています。家事や子育てをしていると、仕事上の段取りやコミュニケーションとの共通点が多く、時間の使い方や周囲へ気遣いに差が出てくると感じます。ただ、これは性別の差ではなく経験値の差が大きいと思います。男性も家事や育児の経験が当たり前の社会になればうれしいです。

西部環境調査株式会社

(佐世保市・環境コンサルタント業・技術職)

調査グループ海洋課課長補佐

いぬぶせ まさこ

犬伏 真子さん

ライフヒストリー

- 28歳 大学院修了・西部環境調査入社
- 37歳 結婚
- 38歳 出産
- 43歳 共同開発事業を担当

ケービーソフトウェア株式会社

(長崎市・ソフトウェア開発業・システムエンジニア職)

経営企画室室長

えはら ひさみ

江原 妃紗美さん

ライフヒストリー

- 23歳 大学卒業・ケービーソフトウェア入社
- 30歳 結婚・主任に昇進
- 32歳 第1子出産
- 35歳 室長へ昇進
- 36歳 第2子出産



プロジェクト通じ
スキル習得

入社当初、ソフトウェア開発は全くの素人で、知識が追いつかずに辛い時期もありました。それでも負けず嫌いな性格を発揮して一生懸命仕事に取り組む中で、徐々に一人に対応できる仕事が増えて、手応えを感じられるようになりました。業種もニーズも異なるさまざまなプロジェクトを通して、システムの開発から導入、アフターサポートまで幅広く担当できるスキルを習得。現在は製造会社の大規模な情報管理システムの立ち上げに携わっています。

子育てを両立する中で、仕事に対する意識は大きく変化しました。以前は自分一人で仕事を抱え込んでいましたが、現在は上司や同僚に相談して分担したり、効率化を心掛けています。またフレックス制度によって勤務時間が柔軟で、有給休暇も1時間単位で取得できるので助かっています。IT業界で働く上で、常に情報収集は欠かせません。今後は新たにネットワークやセキュリティ分野の知識を身に付けたいです。そして皆さんが新社会人となった際には、疑問や不安があれば、まず誰かに相談することをお勧めします。身近な話しやすい相手に打ち明けることで、解決策やヒントが見つかると思います。

株式会社徳丸

(新上五島町・水産養殖業・広報・マーケティング)

いちかわ ちさと

市川 千恵さん

ライフヒストリー

- 22歳 大学卒業後、大阪で広告代理店に入社
- 25歳 新上五島町にUターンし、徳丸に入社
- 27歳 結婚



「誤算だらけ」でも
変化を楽しむ

ブリやヒラマサ、クロマグロの養殖を営む当社は家業ですが、大学時代にマーケティングやブランディングを学び、そのまま大阪で広告代理店に就職。企業の社内報や紙媒体の企画・制作、イベント運営などに携わっていました。当社の広報活動に関わったことをきっかけに、2018年にUターン。現在は主にウェブサイトの更新やオンラインショップの運営などを担当しています。

繁忙期は朝早かったり、夜遅くなったりと不規則なので、家族の理解が必要です。夫や義母にも当社のファンになってもらうため、家庭内でも広報活動は欠かせません。好きな言葉は「何を伝えるかではなく、どう伝えるか」。養殖業を知らない人にも分かりやすく伝えるため、専門用語をかみ砕いて説明するよう心掛けています。Uターンして実家を手伝っている「いい感じ」の話と思うかもしれませんが、私にとっては誤算だらけ。学生の頃は大阪でそのまま働き続けようと思っていたし、第一線でキャリアを積みたことも考えていました。それでも人生っていつどうなるか分かりません。最初に思い描いていたことにとらわれず変化を楽しみたいです。

学校法人鶴鳴学園 長崎女子短期大学

(長崎市・学校事務・事務職)

事務局教務課

もりぐち かずみ

森口 和美さん

ライフヒストリー

- 22歳 大学卒業
- 26歳 長崎女子短期大学入職
- 28歳 結婚
- 29歳 第1子出産
- 31歳 第2子出産



学生の笑顔で
明るく生き生き

最初は教師になることを目指していましたが、学校や生徒と関わる仕事はほかにもあると気づき、学校事務の仕事に就きました。1年間の行事の作成や、時間割の設定、教室の配当、非常勤講師への連絡・日程調整といった教務に関わる事務全般を行っています。窓口業務では学生からの問い合わせに対応し、悩みや困りごとの相談を受けることもあります。先生という立場ではないものの、自分にできるアドバイスで笑顔になるのを見ると、学生と日々関わることができる今の仕事で良かったとしみじみ感じます。

アットホームな職場ですが、第1子の妊娠が分かったときは退職も考えました。子育てしながら働くことで少なからず周りに迷惑をかけるのではないかと。そんな思いを上司に打ち明けると「産休・育休は当然の権利」と不安を払拭してくれました。

やりたい仕事を貫くことで、後輩の職員や、これから社会に出る学生の見本にもなれると思います。現在2人の子どもを育てながら仕事をしています。私自身、明るく生き生きと働く母の背中を見て育ったこともあり、今ではそんな母を目標に、仕事と家庭のどちらも全力で楽しむことをモットーとしています。



旅の楽しさを感じる
長崎ライフ

株式会社日本旅行 長崎支店

(長崎市・旅行業・営業職)

営業第二課

よしの えり

吉野 江莉さん

ライフヒストリー

- 23歳 大学卒業・日本旅行入社団体旅行担当

大学で国際経済や観光について学び、在学中は国内外を旅して見聞を広めました。初めて口にする現地グルメや旅先でのさまざまな出会いを体験するたび、この感動を多くの人に伝えたいと思いが募り、念願かなって旅行会社に就職できました。長崎での勤務は今年で3年目になります。

長崎は異国情緒にあふれ、歴史や文化を感じさせる名所旧跡があちこちにあり、暮らしの中に「旅」の楽しさが溶け込んでいると感じます。仕事は修学旅行や社員旅行などの団体旅行の営業がメインです。学校、自治体、企業を訪問し、プランの提案や旅行の手配、時には添乗員として旅行に付き添うこともあります。働く上で支えになっているのが、大学時代に留学先で教わった「下を向いたら虹を見つけれない」という英語の格言です。1年間の留学生活でヨーロッパ、アジア、南米と世界各国の人と関わり、多様な価値観に触れました。物事を前向きにとらえ恐れずチャレンジすること、性差にとらわれず自分の考えを発信し同時に人の意見を受け入れること。旅先での出会いや発見は、今もなお私の生き方や働き方に影響を与え続けています。